

タブ 1

【2025年版】スキル不要・未経験OK！ 簡単にできる副業の始め方



「副業を始めてみたいけれど、何を選べばいいのかわからない...」
「スマホだけで簡単にできる副業って本当にあるの？」

そんな悩みや不安を抱えるあなたに、“初心者でも安心して始められる副業”をわかりやすく紹介します。

■この記事でわかること

1. スマホや在宅でできる簡単・安全な副業の種類
2. 詐欺や失敗を避けるための注意点と選び方
3. 実際に使える副業アプリやサービス一覧

筆者は、会社員時代に副業をスタート。現在は子育てと両立しながら在宅で働いています。自身の体験や、最新の働き方を常にリサーチして得た知識をもとに、本当に使える情報をお届けします。

この記事を読み終えるころには、自分に合った副業が明確になり、今日から一歩踏み出せる自信がきっと手に入るはずです。

副業とは？初心者向けの基礎知識



副業を始める前に、まず「副業とは何か？」をしっかりと理解しておくことが大切です。言葉の意味だけでなく、なぜ多くの人が副業を選ぶのか、その背景や目的についても見ていきましょう。

副業の定義と目的

副業とは、本業以外の時間を使って収入を得る活動を指します。近年では「収入を増やしたい」「将来に備えてスキルを身につけたい」「趣味や得意なことを仕事にしたい」といった理由から、副業を始める人が急増しています。

企業側も副業を認める動きが広がっており、「副業解禁」が当たり前になりつつある時代です。

副業の目的は人によって異なりますが、以下のようなケースが多いでしょう。

- 生活費や貯金を増やす
- 将来的な独立・起業を見据えて準備する
- 育児・介護などでフルタイム勤務が難しい中で収入を確保する
- 趣味を活かして自己実現したい

たとえ小さな一歩でも、今の生活や将来への不安を減らす手段になります。

会社員でもできる副業とは

副業というと、時間やスキルが必要と思いがちでしょう。しかし会社員でもできる副業は数多くあります。特に近年は、スマホやインターネットを使って、空いた時間にできる副業が人気。

以下は、会社員におすすめの副業ジャンルの一例です。

副業ジャンル	特徴
アンケートモニター	スキマ時間にスマホで回答するだけ。報酬は少額だが安全性が高い。
データ入力・文字起こし	自宅で作業可能。パソコン操作ができれば誰でも始められる。
フリマアプリ販売	自宅の不用品を販売するだけでスタート可能。

スキル販売(ココナ ラ等)	特技や知識を活かして収入に。時間や内容も自由に設定できる。
ブログ・アフィリエイト	文章を書くのが好きな人におすすめ。継続すれば大きな収益も。

会社員が副業をする際には、勤務先の就業規則を必ず確認する必要があります。中には「申告が必要」「収益が一定額を超えた場合のみNG」といった規定があるかもしれません。

在宅・スマホ副業の違いと特徴

「在宅副業」と「スマホ副業」は似ているようで異なる点があります。それぞれの特徴を押さえて、自分の生活に合う方を選びましょう。

在宅副業の特徴：

- 自宅のパソコンを使って行う
- 長時間作業が可能な人向け
- データ入力・ライティング・デザインなど業務の幅が広い
- 報酬も比較的高め

スマホ副業の特徴：

- スマホ1台でどこでもできる
- スキマ時間を有効活用できる
- ポイ活、レシート送信、アンケート回答などが中心
- 報酬は低めだが手軽さが魅力

どちらもインターネット環境があれば始められます。

しかし「副業初心者で、とにかく気軽に始めたい」という方にはスマホ副業がおすすめです。

逆に「時間がかかっても構わないから高単価を狙いたい」という方にはパソコンを使用したデザインやライティングが良いでしょう。

副業のメリット・デメリット



副業には魅力的な点が多い一方で、注意すべきポイントも存在します。始める前に、どんな利点と課題があるのかを理解しましょう。

場所や時間に縛られず働ける

副業の最大のメリットの一つは、「自由に働けること」。

例えば、在宅ワークやスマホ副業なら、以下のような働き方が可能です。

- 通勤時間や昼休みにスマホで作業

- 子どもが寝たあとに自宅でライティング
- 土日の空いた時間に撮った写真を販売

これにより、仕事とプライベートをうまく両立しながら、自分のペースで収入を得ることができます。

介護や子育てで時間を取れないという方も収入を大きく増やせるかもしれません。

初心者でも始めやすい

副業と聞くと「何か特別なスキルが必要では？」と考える人が多いです。実際は未経験OK・スキル不要の副業がたくさんあります。

例えば、

- ポイントサイトでゲームや動画視聴
- メルカリなどで家の不用品を出品
- タスク型の仕事(例:文字起こし、簡単な記事作成)

これらは登録すればすぐに始められるうえ、初期費用もかかりません。「副業をやってみようかな」と思ったその日に動き出せるのが魅力です。

収入が安定しない場合もある

一方で、副業には「収入が毎月一定ではない」という不安もあります。

特にタスク型やスキマ時間を使う副業は、時間や作業量に応じて報酬が決まるため、以下のようなパターンも珍しくありません。

- 1カ月で数百円しか稼げなかった
- 案件が減って報酬が下がった
- 長時間作業した割に時給換算で低い

継続的に収入を得たいなら、「ライティング」「ブログ」「スキル販売」など、少しずつ単価を上げていける副業がおすすめです。

詐欺や違法行為のリスクがある

副業が注目される一方で、残念ながら詐欺や闇バイトといったトラブルも増えています。消費者庁や厚生労働省も以下のような注意喚起を行っているので注意しましょう。

- 初期費用を数万円請求される
- SNSで「高収入・即金！」と甘い言葉で勧誘される
- 架空の商品の販売代理店として多額の在庫購入を求められる

こうした副業広告は「誰でも簡単に稼げる」といった言葉が多く使用されています。「お金が今すぐに欲しい！」と冷静な判断ができない状態で契約してしまう人が多いようです。

対策としては、

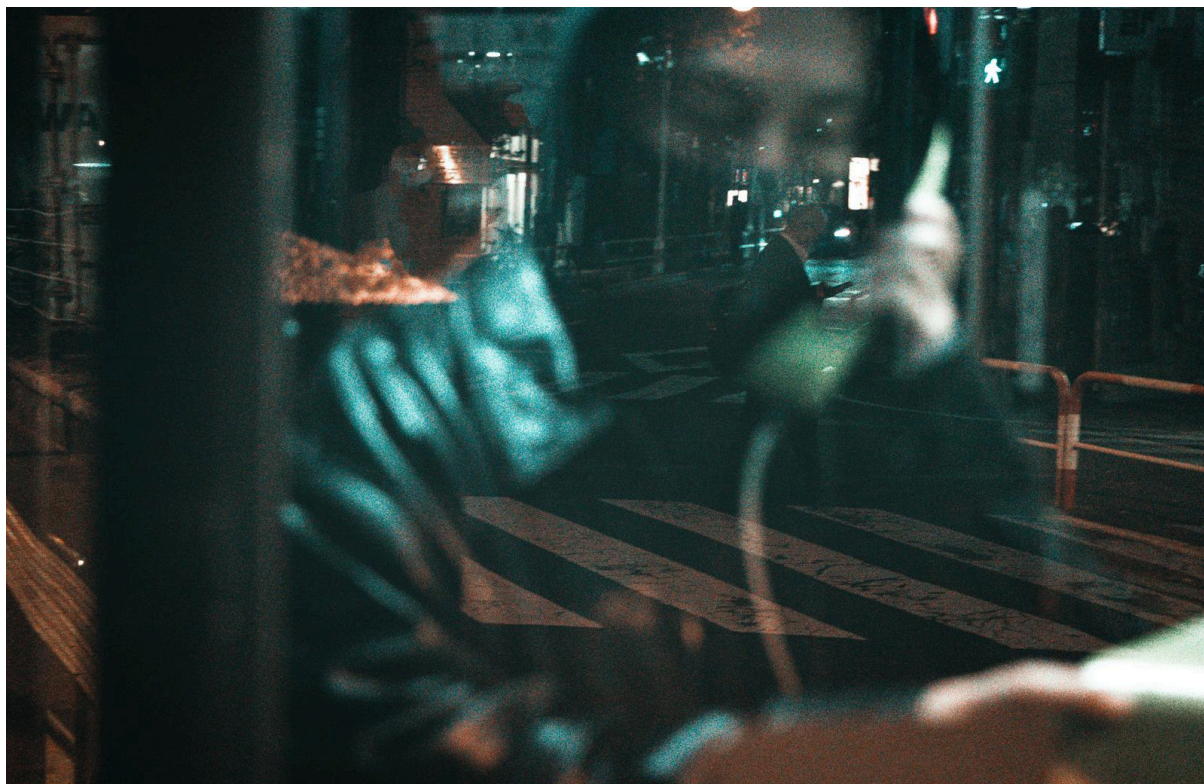
- 信頼できるサービスやサイトを使う
- 会社概要や連絡先をしっかり確認する
- 契約書の有無・報酬体系を必ずチェックする

といった行動を心がけましょう。

副業は「自分に合った方法」で選び、「注意点を知って」から始めるようにしましょう。安全に・長く続けることにつながります。

次は副業を始める前に確認しておきたい、具体的な選び方や工夫についてお伝えします。

副業を安全に始めるための注意点



副業は手軽に始められる一方で、思わぬトラブルに巻き込まれるリスクも。安心して取り組むためには、事前にいくつかのポイントを押さえておく必要があるでしょう。

会社の就業規則を確認する

副業を始める前に必ず確認しておきたいのが、勤務先の「就業規則」。会社によっては副業を禁止していたり、申請制にしています。

ルールを破って副業を始めてしまうと、懲戒処分の対象になる可能性もあるため注意が必要です。

厚生労働省のガイドラインでは、「企業は副業・兼業を原則として認めるべきである」と明記されています。

残念ながら、実際には副業を自由に行えるかどうかは企業ごとに異なります。

特に公務員や機密性の高い業務を担当している場合、副業が厳しく制限される場合があるため注意しましょう。

チェックすべきポイント：

- 就業規則に「副業可」「届け出制」などの記載があるか
- 副業による勤務時間・業務内容の制限があるか
- 所得が一定額を超えると報告義務が発生するか

就業規則が見当たらない場合や内容が曖昧な場合は、人事部や上司に確認しておくのが安心です。

詐欺や闇バイトの見分け方

「簡単に月収30万円」「スマホだけで1日1万円」など、夢のような言葉で誘われる副業募集には特に気をつけましょう。

良いと思ったSNSや広告で見かける「高収入・即金」系の副業は、詐欺や犯罪行為に関わる“闇バイト”かもしれません。

こんな副業は危険：

- 高額な初期費用を請求される（情報商材、講座など）
- 詳細な仕事内容を開示しない
- 報酬の仕組みが不透明
- 連絡先が曖昧、企業情報が調べても出てこない
- 銀行口座や個人情報などを不自然に要求してくる
- 簡単な業務でスキル不要なのに異常に高い報酬

消費者庁も、副業詐欺の相談件数が増えていると警告しています。副業を選ぶ際は、信頼できるプラットフォームや紹介サイトを活用するようにしましょう。

契約書を交わす・取引相手を確認

副業も「仕事」として行う以上、金銭のやりとりや納品物に関するトラブルが発生するかもしれません。

万が一に備えて、業務内容や報酬、納期などの条件を明記した契約書を交わすようにしましょう。

クラウドソーシング（例：クラウドワークス、ランサーズなど）では、あらかじめ取引条件が提示される仕組みが整っているため、初心者でも安心して利用できます。

確認すべきポイント：

- 報酬額と支払い方法・時期
- 業務内容と納品条件
- 万が一キャンセルになった場合の対応

契約書が難しい場合でも、メールやチャットでのやりとりは必ず保存しましょう。

確定申告と税金の基本知識

副業で得た収入が年間**20万円**を超えると、原則として確定申告が必要になります（※会社員の場合）。申告をしないと、延滞税や加算税が発生する恐れがあるため、正しく申告しましょう。

国税庁によると、副業収入の多くは「雑所得」や「事業所得」として分類され、以下のものが対象となります。

所得区分	主な例	必要な申告書類

雑所得	アンケート、ポイント報酬など	確定申告書B＋収支内訳書
事業所得	ブログ、ライター、イラスト販売など	確定申告書B＋青色申告決算書（または収支内訳書）

なお、副業収入にかかわる必要経費（通信費、道具代など）は経費として計上可能です。副業を始めたら、レシートや領収書をこまめに保管しておくようにしましょう。

就業時間や体調との両立

副業を始めると、生活時間がタイトになります。特に会社員や主婦の場合、「本業・家事・副業」のバランスが崩れると、体調を崩しやすく本業に支障が出るかもしれません。

副業は無理なく、1日30分～1時間程度の短時間から始める方が良いです。特に初心者は、以下のような「続けやすさ」に注目しましょう。

- スマホだけで完結する
- 通勤時間や家事の合間にできる
- 単発でも受けられる仕事

体力や精神的な余裕がないと、副業は長続きしません。「生活の中に無理なく組み込めるかどうか」を意識し、必要に応じて休む判断も重要です。

副業の選び方・始め方のポイント



副業を長く続けて成果を出すには、自分にとって無理のない働き方を見極めることが欠かせません。まずは目的や生活リズムに合った方法を選ぶことから始めましょう。

目的やライフスタイルに合った副業を選ぶ

副業にはさまざまな種類があり、「稼ぎたい金額」「かけられる時間」「やりたいこと」によって選ぶべきものが変わります。

例えば、

- 「月1万円だけでいい」→ポイ活やアンケートモニター
- 「将来フリーランスを目指したい」→ライター、デザイナー、動画編集
- 「家にいながら働きたい」→データ入力や文字起こし
- 「通勤時間を活用したい」→スマホ副業

何のために副業を行うのか、目的をはっきりさせましょう。

まずは、自分がどういった目的で何時間くらい働けるかをじっくり考える必要があります。自分に合った副業を見つける第一歩です。

初心者はスキル不要の副業から始めよう

いきなり専門的な仕事に挑戦するのはハードルが高く、途中で挫折してしまう可能性があります。まずは「スキル不要」「誰でもできる」副業から始めてみるのはいかがでしょうか。

おすすめの初心者向け副業：

- アンケートモニター
- ポイントサイト(ポイ活)
- フリマアプリでの販売
- データ入力
- レシート撮影やレビュー投稿

まずは副業に時間を割くという習慣作りが必要です。慣れてきたら、クラウドソーシングで簡単なライティング案件などに挑戦するのも良いでしょう。

継続できる内容かを見極める

副業で成果を出すには、「継続」が何よりも大切です。報酬がすぐに出なくても、「楽しい」「やりがいがある」と思える内容なら継続しやすくなります。

見極めるポイントとしては、

- 興味があるかどうか
- 作業時間の確保ができるか
- 家族や本業に負担をかけないか

副業を始めたあとに「やっぱり無理だった」とならないよう、自分の性格や生活スタイルに合ったものは何かを比較検討しましょう。

安全なサービスやアプリを活用する

副業を始める時には、「信頼できるサイトで探す姿勢」が非常に重要です。個人間でやり取りする副業は、詐欺や未払いトラブルのリスクが高まります。

初心者でも安心のサービス例：

サービス名	特徴
クラウドワークス	ライティングや事務作業、動画編集の案件が豊富
ココナラ	イラスト・占い・相談などのスキル販売等
タイミー	スキマ時間でできる単発バイト多数
シェアフル	コンビニや軽作業系の短時間バイトが多い

登録は無料で、案件に応募すればすぐに始められます。最初は評価の高い依頼主を選び、トラブルを避けるようにしましょう。

業務終了後に、システム上で依頼主を評価する仕組みが設けられています。特に問題がなかった場合は、最も良い評価をつけるのが暗黙の了解です。

この段階で評価を下げると、問題のない依頼主から継続して仕事を受ける機会が減ってしまう可能性が高まります。

このように、副業を安全に始めるためには、「基礎知識」「注意点」「選び方」をあらかじめ理解しておく必要があります。

次は具体的にどのような副業がおすすめか、ジャンル別に詳しく紹介します。

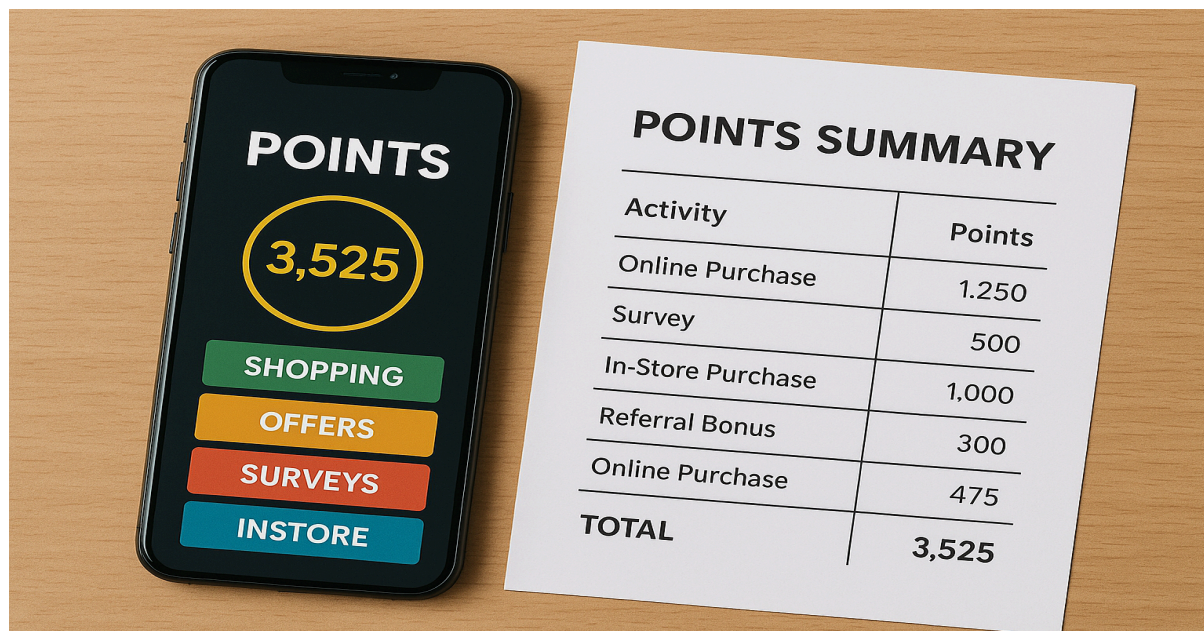
初心者におすすめの簡単副業ジャンル別まとめ



副業とひとことで言っても、その種類は多種多様です。ここでは初心者でも無理なく始められるものを、ジャンルごとに整理して紹介します。

【スマホでできる副業】

アンケート・ポイ活・レシートスキャン



スマホ1台で始められる副業は、初心者にとって最も手軽な選択肢です。

中でも、アンケート回答やポイントサイト(通称:ポイ活)、レシートを撮って送るだけの副業は、すぐに始められて難しい操作も不要。誰でも簡単に実行できます。

例えば、以下のようなサービスがあります:

- アンケートモニター: マクロミル、リサーチパネル
- ポイントサイト: モッピー、ハピタス
- レシート撮影: ONE、Cashb

これらのサービスは、1件ごとの報酬は数円~数十円程度と少額ですが、スキマ時間でコツコツと着実に稼ぐことができるでしょう。

副収入源としてポイ活は今や定番といえます。

【在宅でできる副業】

データ入力・文字起こし・内職



パソコンがある程度使える人は、在宅でできる副業もおすすめです。特に以下のような業務は未経験で始めやすく、仕事の量も安定しています。

- データ入力: 企業の商品情報や顧客情報の整理
- 文字起こし: **YouTube**や会議音声の書き起こし
- 内職系作業: 商品ラベル貼り、封入作業(ただし詐欺に注意)

クラウドソーシングサービスを通じて依頼される案件が多く、1件あたり500～3000円程度の報酬が期待できます。

【スキル不要の副業】

フリマ販売・配達・単発バイト



「とにかく早く稼ぎたい」「すぐに報酬がほしい」という方には、スキル不要で報酬が発生する副業がおすすめです。

- フリマ販売:メルカリ・ラクマなどで不用品を販売
- 配達:**Uber Eats**・出前館などのフードデリバリー
- 単発バイト:アプリで探せる1日バイト(例:タイミー)

これらの副業は即日報酬を得られるケースが多いです。特にフードデリバリーは副収入として人気があります。

配達ルートや方法を工夫すれば短期間で高収入を得られるでしょう。人によってはフードデリバリーのみで月に50万円以上稼ぐ人もいます。

【スキルを活かす副業】 ライター・デザイン・動画編集



「少しでも得意分野がある」「副業をキャリアにつなげたい」と考える場合は、スキルを活かせる副業に挑戦してみましょう。

- **Webライター**: 記事作成やコラム執筆(1本1000円～)
- **デザイン**: バナーや名刺、ロゴの制作
- **動画編集**: **YouTube**や広告動画の編集(1本3000円～)

これらは継続案件が多く、実績が積み上がると単価もアップします。

クラウドワークスやココナラなどで実績を公開しながら仕事を徐々に増やしましょう。副業から本業にシフトした人も珍しくありません。

【趣味を活かす副業】 写真・イラスト販売・ハンドメイド



「好きなことを仕事にしたい」という方には、趣味をそのまま副業に変える選択肢もあります。

- 写真販売: **PIXTA・Adobe Stock**などに投稿
- イラスト販売: **Skeb・BOOTH・メルカリ**
- ハンドメイド: **minne・Creema**などの手作り品販売

これらは初期投資もほとんど不要で、好きな時間に作業できる点が魅力です。SNSを活用して販売ページに誘導するなど、マーケティング力も身につけられます。

【副業ブログ・アフィリエイト】 仕組みと始め方



中長期的に安定した副収入を得たい人に人気なのが、ブログやアフィリエイトです。初期費用として月数百円のサーバー代はかかりますが、それ以外のリスクはほとんどありません。

基本の流れは以下の通りです：

1. テーマを決めてブログ開設
2. 記事を書いて広告を設置(**Google AdSense**や**ASP**)
3. 広告収入や紹介報酬で収益を得る
- 4.

初心者向けのブログ開設サービス(WordPressやはてなブログ、note)もあり、動画や解説サイトを見ながら始めると良いでしょう。

インフルエンサー型の個人収益モデルは年々成長しています。InstagramやYouTube、TikTokもおすすめです。

収益につながるまでに時間がかかりますが、一度人気になれば非常に高い収益を見込めます。

【投資型副業】

株式・FX・仮想通貨



「資金に余裕がある」「お金に働いてもらいたい」と考える方は、投資型の副業も選択肢になります。

- 株式投資：証券口座で銘柄を購入し配当や売買益を得る
- FX：為替差益を狙う外国為替証拠金取引
- 仮想通貨：暗号資産を売買し利益を得る

ただし、いずれも価格変動リスクが高いため、少額からスタートし、知識を深めながら慎重に進める姿勢が欠かせません。

金融庁や日本証券業協会が公開しているガイドラインを参考に、生活費とは別の余剰資金で実践しましょう。

副業を始める際におすすめのサービス・アプリ

初心者でも安心して仕事を受けられるのが、クラウドソーシングサービスです。

クラウドソーシング (クラウドワークス・ランサーズなど)

クライアントとの直接取引ではなく、プラットフォームが仲介してくれるため、契約内容が明瞭で報酬の未払いリスクが少ないのがメリットです。

スキル販売サービス (ココナラ・タイムチケットなど)

スキル販売サイトは「イラストが描ける」「占いができる」「話を聞くのが得意」など、どんなスキルでも出品できるのが魅力。評価が高まるにつれて価格も上げられます。

スキマバイトアプリ (シェアフル・タイミーなど)

スマホでサクッと登録し、近くの短時間アルバイトに応募できるアプリも人気です。「今日だけ」「4時間だけ」といった働き方が可能なので、育児中の方やWワークに向いています。

ブログ・アフィリエイトサービス

無料でも始められるブログサービス(note、はてなブログ)や、アフィリエイト広告を扱うASP([A8.net](https://www.a8.net/)、もしもアフィリエイト)も、初心者におすすめのプラットフォームです。

副業に関するよくある質問

副業で会社にバレる可能性はある？

住民税や社会保険料の変動を通じて、副業が発覚するかもしれません。本業の給与に加えて副業収入があると、住民税額が通常より増えるため、不審に思われる可能性があります。

対策としては、副業で得た所得を「普通徴収(自分で納付)」に設定すると良いでしょう。住民税の通知が本業の会社に届かず、バレるリスクを下げられます。

副業で稼いだら確定申告は必要？

会社員の場合、副業所得が年間20万円を超えると確定申告が必要です。e-Taxを使えば自宅で簡単に申告できます。

開業届は提出すべき？

副業を継続して行うなら、開業届の提出を検討しましょう。提出すると青色申告が可能になり、節税につながる場合があります。

ただし、開業届の提出は義務ではありませんのでご安心ください。

本業との両立は可能？

短時間でできる副業を選び、スケジュールをしっかり管理しましょう。無理なく本業と両立する工夫をし、最初は無理せず週に1～2回の作業から始めると継続しやすいです。

まとめ



今回は、副業初心者に向けて「簡単」「安全」「すぐに始められる」副業の選び方と始め方を解説しました。

特別なスキルがなくても、生活に合わせた働き方で収入を得る方法はたくさんあります。

一歩踏み出して自分に合う副業を見つけてみましょう。

記事の要点

1. 副業は目的に合った方法で選ぶ
2. スキマ時間にできる副業も豊富
3. 安全なアプリやサービスを使う

まずは興味のあるジャンルから始めて、少なくとも着実な収入アップを目指してください。